



扇風機・リモコン付 (低騒音ファン・サーキュレーションタイプ)

家庭用

ハイポジション 型番 R30M-HRB-W

取扱説明書

- このたびは、扇風機をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
- ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 裏表紙の保証書は「お買上げ日・販売店名」などが記載された「保証書貼付用レシート」を販売店から受け取り、「保証書貼付用レシート貼付欄」に貼り付けて保管してください。
- 「取扱説明書(保証書)」は、お使いになるかたいつでも見られるところに大切に保管してください。
- 小さなお子様が製品に触れないよう十分ご注意ください。
※羽根や首振り機構、高さ調節機構などの可動部に触れるとけがをするおそれがあります。

もくじ	ページ
安全のために必ず守ること	2
各部のなまえと組立てかた	3
使いかた	4~8
お手入れと保管のしかた	8~9
長期使用製品安全表示 制度に基づく本体表示について	9
「故障かな?」と思ったら	10
商品名における「低騒音」の表示について	10
仕様	10
保証とアフターサービス	11
保証書	裏表紙

〈特長〉

本製品はサーキュレーターとして室内の空気を循環させたり、涼感を得るために使用できます。

〈便利機能〉

本製品は切タイマーの他に入タイマー機能を搭載し、それぞれを連動して使うことができます。使いかたは以下のページをご覧ください。

ページ

- 切タイマー(用途例:就寝時)…………… 5 (3)項
- 入タイマー(用途例:予約運転時)…………… 6 (4)項
- タイマー連動①(切→入)(用途例:就寝→起床)…………… 6 (5)項
- タイマー連動②(入→切)(用途例:予約運転と切り時間設定)…………… 7 (6)項

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.



No servicing is available outside of Japan.

保証書付(裏表紙)

安全のために必ず守ること







誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。




 <h2>警告</h2>	 <h2>注意</h2>
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

 禁止	 めれ手禁止	 指示に従い必ず行う
 分解禁止	 接触禁止	
 水ぬれ禁止	 プラグを抜く	

警告

 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● つぎのところでは使わない（本製品は一般家庭用です） <ul style="list-style-type: none"> ・ 温室など湿度の高いところ ・ 雨や水しぶきのかかるところ ・ 40℃以上の高温になる場所 ・ 綿ぼこりや砂ぼこりの多いところ ・ 常に10℃以下になる低温な場所 ・ 引火性ガスのある場所 ・ 工場内など油のつきやすい場所 ・ 有機溶剤を使用している場所 ・ 直射日光等、強い紫外線の当たる場所 (感電・火災・破損によるけがの原因) ● 電源コードは以下のことをしない <ul style="list-style-type: none"> ・ ステップルや釘などで固定する ・ 傷をつける ・ 加工する ・ 引っ張る ・ 束ねて通電する ・ 挟み込む ・ 熱器具に近づける (電源コードが破損し、火災や感電の原因) ● 電源コードやプラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない(感電・ショート・発火の原因) ● 持ち運ぶときや収納するときは電源コードを引っ張らない(電源コードが破損し、火災や感電の原因) ● 電源コードが突っ張った状態で使用しない(感電・ショート・発火の原因) ● 電池およびリモコン本体を幼児の手の届くところに置かない(誤飲による化学やけどのおそれあり) 万一飲み込んだ場合はただちに医師に相談してください ● リモコンの電池は、ショート、分解、改造、加熱、充電、火に入れるなどしない(発熱、液漏れ、破裂、火災、感電、けがの原因) ● 羽根・ガードを付けずに高さ調節ボタンを押さない(モーター部が飛び出してけがの原因) ● 羽根・ガードを付けずに運転しない(けがの原因) ● ベースを付けずに運転しない(転倒して、けがの原因) ● 製品へ注油しない(発熱、発火の原因) 	 <p>水ぬれ禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品やリモコンを水につけたり、水をかけたりしない(ショートや感電の原因)
	 <p>めれ手禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない(感電の原因) 	 <p>プラグを抜く</p>
 <p>指示に従い必ず行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 交流100Vを使用する(直流や交流200Vを使用すると火災や感電の原因) ● 電源プラグについたほこりは清掃する(ほこりが付着すると漏電火災の原因) ● 電源プラグはがたつきがないよう刃の根元まで確実に差し込む(差し込みがゆるいと感電や火災の原因) ● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く(感電やショートして発火の原因) ● 電源コードは必ずフックに掛けて使用する(電源コードが破損し、火災や感電の原因) ● 包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する(誤ってかぶったとき窒息し、死亡する原因) ● 製品の組立ておよびお手入れは取扱説明書通りに行う(部品がはずれてけがの原因) ● 異常・故障時には、直ちに使用を中止する(そのまま使用すると発熱・発火・感電・けがに至る原因) 〈異常・故障例〉 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電源コードやプラグが異常に熱い ・ 電源コードに深い傷や変形がある ・ 首振り運転中やコードを動かすと通電したりしなかったりする ・ 焦げくさい臭いがする ・ ビリビリと電気を感ずる ・ スイッチを入れても動かない 等 ※すぐに電源プラグを抜いて販売店へ点検、修理を依頼する 		
 <p>分解禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 改造や必要以上の分解をしない(火災・感電・けがの原因) 		

注意

 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 風を長時間、からだにあてない(健康を害する原因) ● カーテン・障害物のそばや不安定な場所では使用しない(転倒や転倒による部品の破損により、けがの原因) ● 製品を引きずらない(床が傷つく原因) ● スライドパイプに油などをつけない(パイプが急に下降して、けがの原因) 	 <p>接触禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ガードの中や可動部へ指や物を入れない(けがの原因。とくに小さなお子様にはご注意ください) ● 後ガードに顔を近づけない(髪の毛が羽根に巻き込まれ、けがの原因) ● 入タイマー設定中は羽根・ガードに触れない(羽根が回り始め、けがの原因)
		 <p>指示に従い必ず行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する(羽根やガードがはずれ、けがの原因) ● 取りはずし・組立て・お手入れの際は手袋を着用する(着用しないとけがの原因) ● 高さ調節、風向きを変える、持ち運びを行う際は、必ず運転を停止させてから行う(けがの原因) ● リモコンの電池は⊕⊖を正しく入れる。使い切った電池はすぐに製品から取り出す(電池の使いかたを誤ると液漏れ、破裂、発熱のおそれがあり、けがの原因)

各部のなまえと組立てかた

警告



禁止

- ベースを付けずに運転しない (転倒してけがの原因)



指示に従い必ず行う

- 電源コードは必ずフックにかけて使用する (電源コードが破損し、火災や感電の原因)

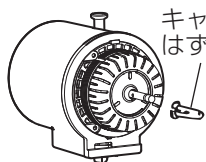
注意



指示に従い必ず行う

- 組立ての際は手袋を着用する (着用しないとけがの原因)

組立てる前に



キャップをはずす

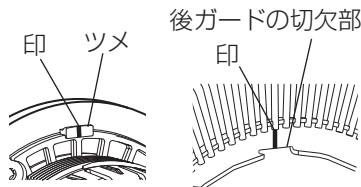
収納時のため包装箱、ポリ袋、キャップ (モーター軸のさび防止) は捨てないでください。

お願い

- スタンドは単体では立ちません。組立て前は横向きにして、置いてください。

後ガードの切欠部をツメに引っ掛ける。

- 印同士をあわせる



付属部品

梱包場所は9ページを参照してください

リモコン
1個



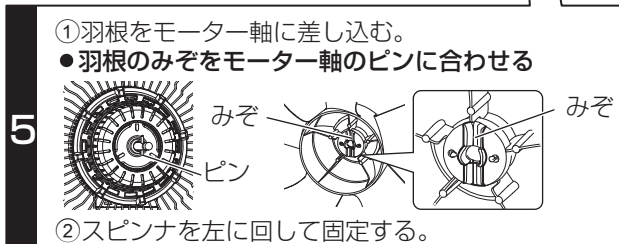
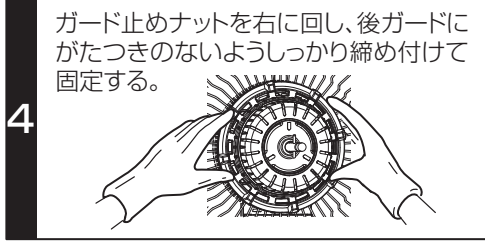
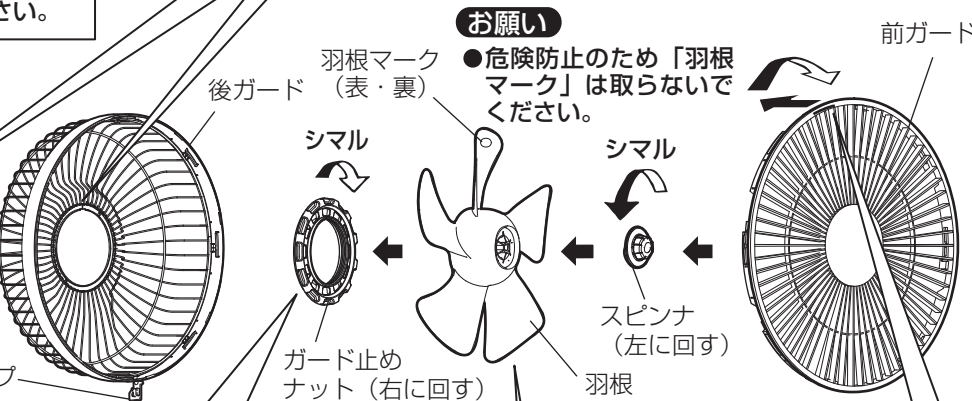
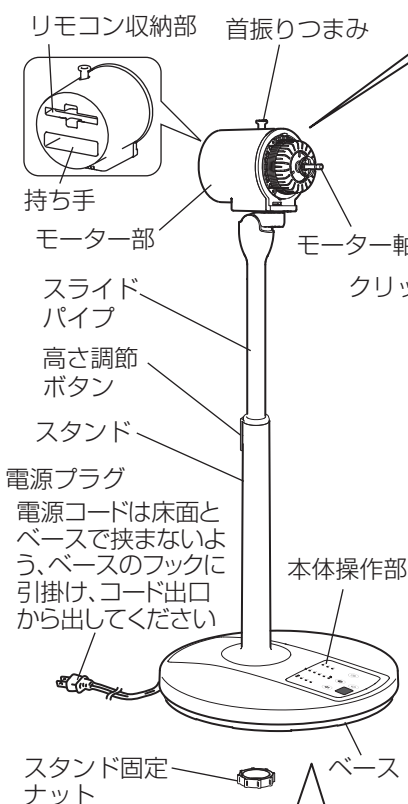
リチウム電池
(CR2025)
1個



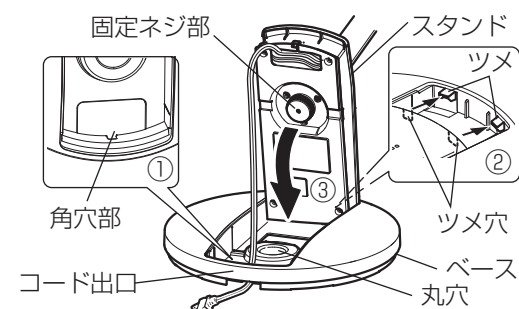
※電池はホルダーに仮固定してあります。

お願い

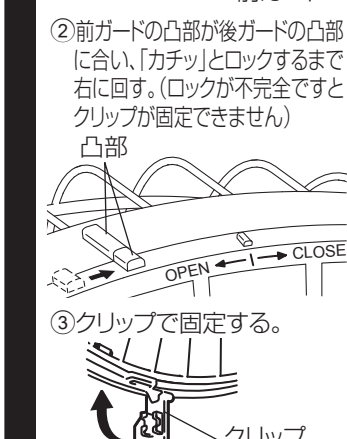
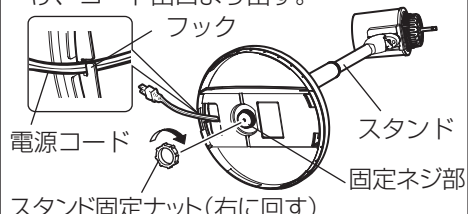
- 危険防止のため「羽根マーク」は取らないでください。



- ①電源コードをベースの角穴部に通す。
- ②スタンドのツメ穴をベースのツメに引っ掛ける。
- ③スタンドの固定ネジ部がベースの丸穴に入るよう静かにはめ込む。



- ④スタンドとベースの連結がはずれないようにゆっくりと横向きにする。
- ⑤固定ネジ部にスタンド固定ナットの「ユルム」「シマル」の刻印がある側を手前にしてネジ山を合わせ、かたむきのないようしっかりと固定する。
- ⑥電源コードをスタンドのフックに引っ掛け、コード出口より出す。



使いかた

⚠ 注意



接触禁止

- ガードの中や可動部へ指や物を入れない（けがの原因。とくに小さなお子様にはご注意ください）
- 後ガードに顔を近づけない（髪の毛が羽根に巻き込まれ、けがの原因）

1 電源プラグを差し込む

※電源プラグを差し込むと「ピッ」と音が鳴ります。

✕モ 電源プラグがコンセントに差し込まれているときは、運転を停止していても操作部・スタンドの一部が暖かくなります。電子回路の待機時消費電力(約0.5W)によるもので故障ではありません。

2 リモコンに電池を入れる

※工場出荷時、電池はあらかじめホルダーに入った状態で仮固定してあります。

1. ホルダーのテープをはがす。
2. ホルダーを「カチン」と音がするまで押し込む。

電池交換のしかた

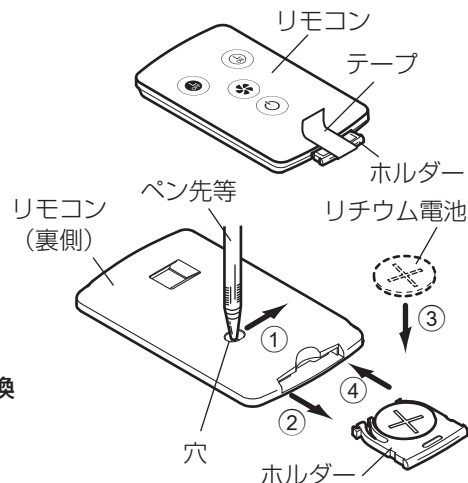
- ①裏側の穴にペン先等を差し込み矢印①の方向にスライドさせた状態で保持し、
- ②ホルダーを引き出す。
- ③ホルダーにリチウム電池（CR2025）の ⊕ を上側にしてのせる。
- ④電池をのせたホルダーを「カチン」と音がするまで押し込む。

お願い

- 電池は必ずホルダーにのせてから差し込んでください。
- 指定以外の電池は入れないでください。
- リモコンが動作しなかったり、操作できる距離が短くなったときは、新しい電池と交換してください。
- リモコンは落下など強い衝撃を加えないでください。
- リモコンの上に物を置いたり、踏みつけたりしないでください。

お知らせ

- ・ホルダーは、幼児のボタン電池誤飲防止のため、簡単にはずれないようになっています。
- ・電池は消耗品です。
- ・電池の交換目安は1年です。
- ・リモコンの操作回数や使用する電池によって電池の寿命は変わります。
- ・リモコンを使用しなくても電池は消耗します。
- ・電池を廃棄する場合は、「各自治体の指示」にしたがって廃棄ください。
- ・プラス ⊕ マイナス ⊖ 端子に絶縁性テープを貼るなどして絶縁状態にしてから廃棄ください。

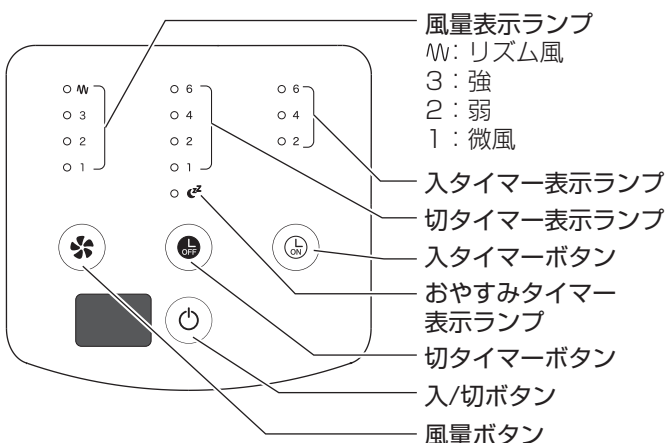


3 本体およびリモコンの操作

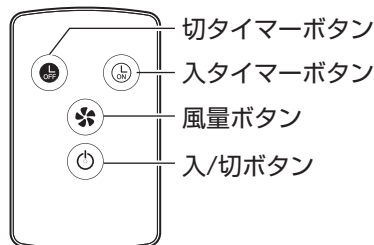
本体操作部の表示ランプを確認しながらボタンを押して操作する。

- ・ボタンを押すと本体から「ピッ」と音が鳴ります。
- ※本体操作部とリモコンのボタンの機能は同じです。

本体操作部

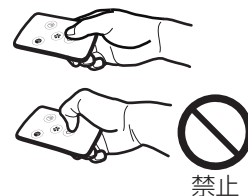


リモコン操作部



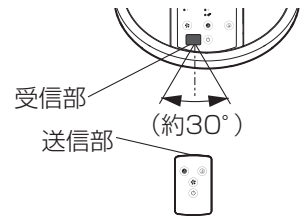
お願い

- リモコン操作は送信部を受信部に向けて操作してください。
- ボタンの操作は中央部を軽く押ししてください。端を押したり、つめの先で押すと操作できないことがあります。また、破損の原因になることがあります。



メモ リモコンの操作範囲について

- 受信部から約4m、正面を中心に左右に約30° 以内です。送信部が床面に近いときはこの範囲でも操作できないことがあります。感度が悪くなった場合は新しいリチウム電池(市販品：CR2025)に交換してください。
- 次のところではリモコン操作ができないことがあります。本体受信部とリモコンの間に障害物があるところ、インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用しているところ、本体の受信部に直射日光等の強い光が当たるところ、テレビの近くなど電磁波の影響を受けやすいところ。



(1) 運転および停止する

1.入/切ボタンを押す。

- 運転を開始し、風量表示ランプが点灯します。

2.停止するときにはもう一度入/切ボタンを押す。

- 運転を停止し、風量表示ランプが消灯します。

メモ メモリー機能について

本機は停止した前の状態を記憶するメモリー機能を搭載しています。入/切ボタンを押すと、停止前の状態で運転を開始します。ただし、電源プラグを抜いた後や停電した後に運転するときはメモリーが解除され、「微風」で運転を始めます。切タイマー、入タイマーはメモリーされません。

オートオフ機能について

本機は切り忘れ防止のため、運転中にボタン操作がない状態が8時間続くと自動的に運転を停止します。オートオフ機能を解除したいときは、運転中に本体操作部の切タイマーボタンと入タイマーボタンを同時に3秒間押します。運転が停止し、オートオフ機能が解除されますので、再び入/切ボタンを押して運転してください。電源プラグを抜くと、再びオートオフ機能が働くようになります。

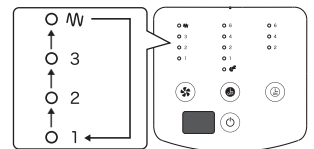
(2) 風量を切り換える

風量ボタンを押す。

- ボタンを押すごとに風量とランプが切り換わります。

メモ 微風は弱より弱い連続風です。

リズム風は自動制御で風量に変化をつけた風です。(制御パターンは1パターンです) 運転と停止を繰り返しているため、ときおり羽根が止まるがありますが、故障ではありません。



(3) 切タイマー運転 (自動で運転を停止する。「おやすみタイマー」と「標準タイマー」の2種類から選べます)

セットした時間が経過すると運転が停止します。

- おやすみタイマーは、時間の経過とともに風量が自動で下がります。就寝時に風量をだんだん弱くさせたいときなどに便利です。
- 標準タイマーは風量変化がなく、セットした時間が経過すると停止します。

注意

● 風を長時間からだにあてない (健康を害する原因)

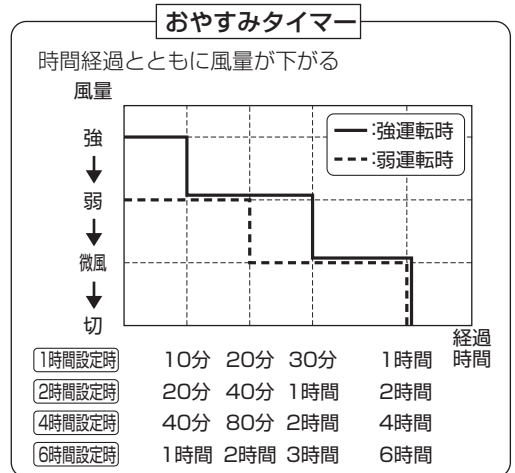
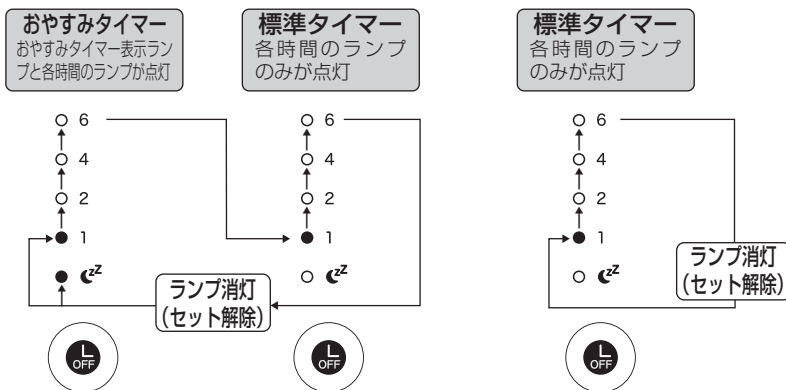
禁止

運転中に切タイマーボタンを押す。(切タイマー表示ランプが点灯し、切タイマーがセットされます)

- ボタンを押すごとに設定時間が変わります。

■風量が「弱」「強」のとき

■風量が「微風」「リズム」のとき



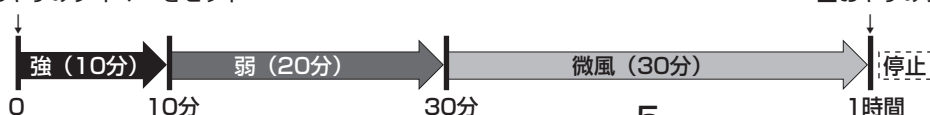
※「微風」および「リズム」は風量が最も弱いため、おやすみタイマーは設定できません。

- タイマー時間の経過中は時間経過とともにタイマーランプが移動します。おやすみタイマーでは風量変化とともに風量表示ランプも変わります。
- 「弱」または「強」でおやすみタイマーに設定した後、風量を「微風」および「リズム」に切り換えるとおやすみタイマー表示ランプも消灯します。
- 時間を変更した場合、変更した時点から新たにタイマー時間のカウントが始まります。
- タイマー時間は目安です。

設定例：風量「強」で1時間のおやすみタイマーをセット

■おやすみタイマーをセット

■おやすみタイマーで停止



使いかた つづき

(4) 入タイマー運転 (自動で運転を開始する)

セットした時間が経過すると自動で運転を開始し、2時間後に自動停止します。運転開始時の風量は微風となります。

- ・就寝時などエアコンが停止した後、扇風機を運転させたいとき、または起床時に自動で運転を開始させたいときなどに便利です。

⚠ 注意



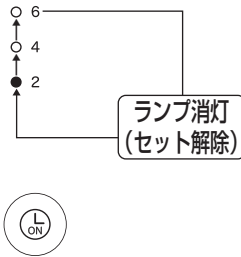
指示に従い必ず行う

- 入タイマー設定中は羽根・ガードに触れない
(羽根が回り始め、けがの原因)

停止中に入タイマーボタンを押す。(入タイマー表示ランプが点灯し、入タイマーがセットされます)

- ・ボタンを押すごとに設定時間が変わります。

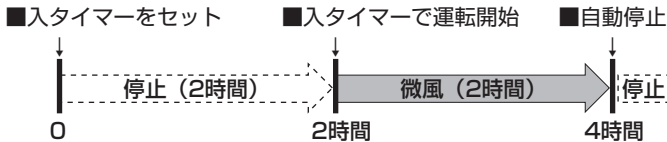
各時間のランプが点灯



メモ

- ・自動停止時間を変えたいときは、続けて切タイマーボタン操作を行います。(7ページ(6)項を参照してください)
- ・運転開始の10秒前に「ピー、ピー、ピー」と報知音が鳴り、5秒前に「微風」の風量表示ランプが点滅を開始します。
- ・タイマー時間の経過中は時間経過とともにタイマーランプが移動します。
- ・時間を変更した場合、変更した時点から新たにタイマー時間のカウントが始まります。
- ・入タイマーで運転開始した後でボタン操作をした場合、2時間自動停止は解除され、通常の運転モードに切り換わります。
- ・タイマー時間は目安です。

設定例：2時間の入タイマーをセット



(5) タイマー連動① (切タイマー運転の後に入タイマー運転を連動して使う)

就寝時に切タイマーで停止させた後、再び起床時に運転を開始させたいときなどに便利です。

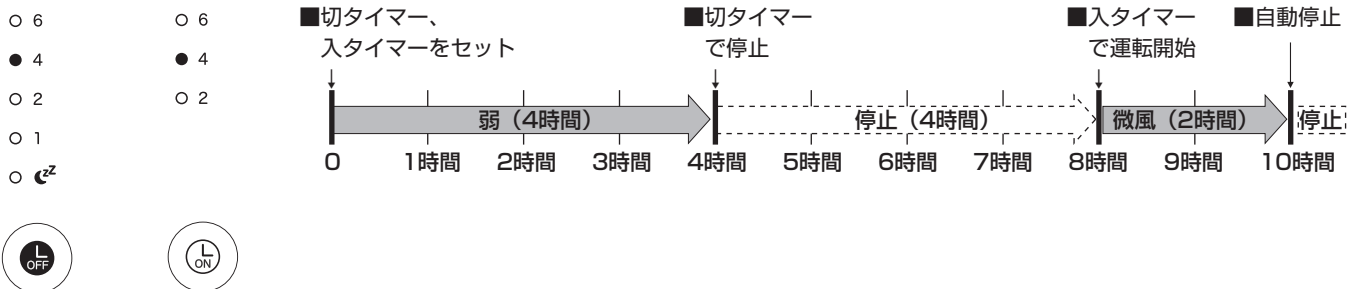
1. 運転中に、切タイマーボタンを押して切タイマーを設定する。(5ページ(3)項参照)

2. 続けて、入タイマーボタンを押して入タイマーを設定する。(6ページ(4)項参照)

- ・セットと同時に切タイマー時間のカウントが始まり、セットした時間が経過すると停止します。
- ・続けて停止した時点から入タイマー時間のカウントが始まり、セットした時間が経過すると再び運転を開始します。

- メモ
- ・切タイマーと入タイマーを設定した後、切タイマーを「セット解除」(切タイマー表示ランプ消灯)したまま3秒経過すると入タイマーも解除されます。
 - ・入タイマーセットは切タイマー経過中であれば、途中からでもセットすることができます。この場合も、入タイマーの時間カウントは切タイマーによる運転停止時点から始まります。

設定例：風量「弱」で4時間の切タイマーをセットし、続けて4時間の入タイマーをセットした場合



(6) タイマー連動② (入タイマー運転の後に切タイマー運転を連動して使う)

入タイマーで運転を開始した後、停止させる時間も設定したいときなどに便利です。

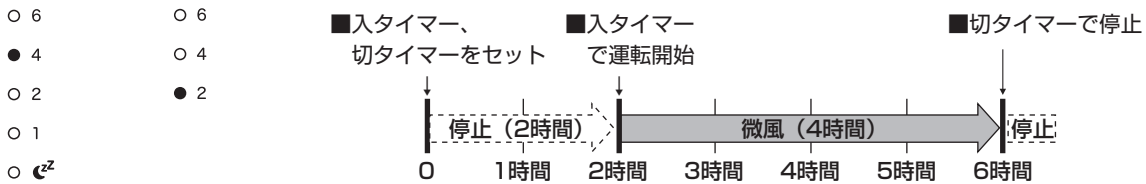
1. 停止中に、入タイマーボタンを押して入タイマーを設定する。(6ページ(4)項参照)

2. 続けて、切タイマーボタンを押して切タイマーを設定する。(5ページ(3)項参照)

- ・セットと同時に入タイマー時間のカウントが始まり、セットした時間が経過すると運転を開始します。
- ・続けて運転開始した時点から切タイマー時間のカウントが始まり、セットした時間が経過すると停止します。

- メモ**
- ・入タイマーと切タイマーを設定した後、入タイマーを「セット解除」(入タイマー表示ランプ消灯)したまま3秒経過すると切タイマーも解除されます。
 - ・切タイマーセットは入タイマー経過中であれば、途中からでもセットすることができます。この場合も、切タイマーの時間カウントは入タイマーによる運転開始時点から始まります。
 - ・また、運転を開始した後も切タイマーをセットすることができます。

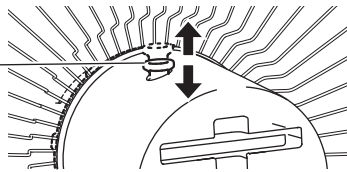
設定例：2時間の入タイマーをセットし、続けて4時間の切タイマーをセットした場合



4 首振り運転をする

首振りつまみを操作する

- 首振りつまみ
- ・上に引くと停止
- ・下に押しと首振り



5 高さを調節する

⚠ 注意



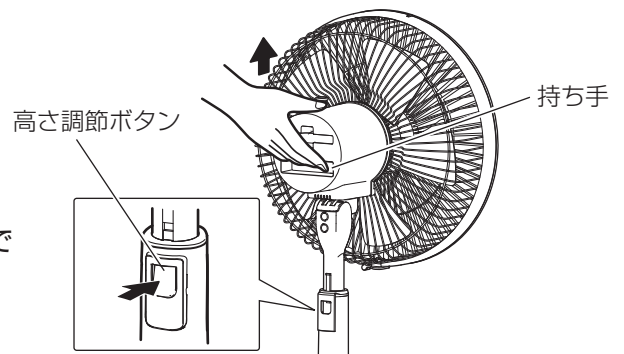
- 高さ調節、持ち運びを行う際は、必ず運転を停止させてから行う (けがの原因)

指示に従い必ず行う

高さ調節ボタンを押し、持ち手を持って上下させる。

- ・最下部・中間・最上部の合計3か所でスライドパイプがロックできます。また、ロック点以外の任意の高さでも使用可能です。

- お願い**
- 持ち運ぶ際はロックした状態にしてください。(8ページ「9 持ち運び」参照)



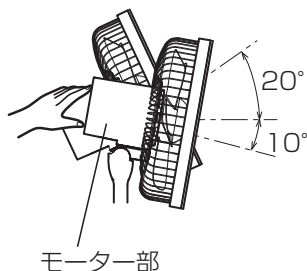
6 風向きを変える

スタンド部を軽く押さえて、モーター部を上下・左右に動かす。

- ・操作時に「カチカチ」と音がします。

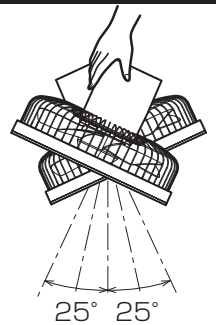
● 上下角度調節

上向きに2段階、下向きに1段階風向きを変えることができます。



● 首振り中心の調節

スタンド正面を中心に左右それぞれ2段階、25°まで首振り中心をずらすことができます。(設定した位置を中心に85°首振り動作を行います)



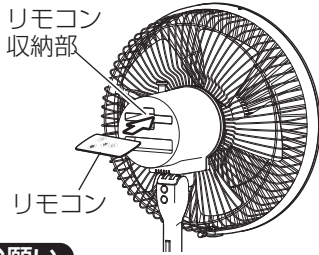
お願い

- この機能は首振りの中心位置を調節するものです。首振りの位置によってはお好みの向きに向かない場合があります。この場合は無理に動かさず、首振り運転をさせて向きを確認してください。

使いかた つづき

7 リモコンの収納

モーターカバー後部のリモコン収納部に操作部を上にしてリモコンを差し込む。

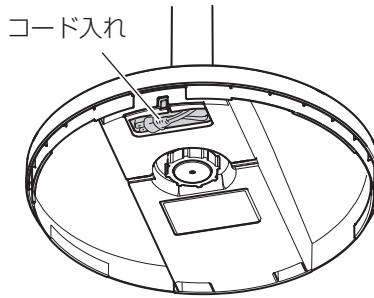


お願い

- リモコン操作部を下にして差し込まないでください。(リモコンがすべり落ちることがあります)

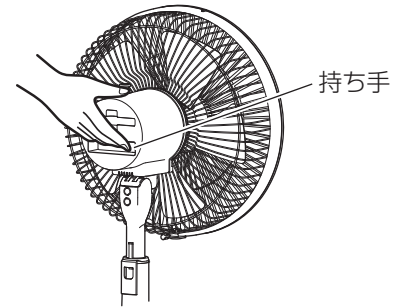
8 コードの収納

収納時はコード入れに納める。



9 持ち運び

モーター部を下に押し下げ、パチンと音かしてスライドパイプがロックしたことを確認してから持ち手を持って持ち運ぶ。



お手入れと保管のしかた

⚠ 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 羽根・ガードを付けずに高さ調節ボタンを押さない (モーター部が飛び出してけがの原因) ● 製品へ注油しない (発煙、発火の原因)
 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品の組立ておよびお手入れは取扱説明書通りに行う (部品がはずれてけがの原因)
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く (通電状態では感電やけがの原因)

⚠ 注意

 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> ● 取りはずし・組立て・お手入れの際は手袋を着用する (着用しないとけがの原因)
---------------	--

〈お手入れ〉

運転直後はモーター軸が高温になっていますので、お手入れは運転停止後30分程度待ち、手袋を着用してから行ってください。

①クリップをはずす。
②前ガードの目印線が後ガードの凸部に合うまで左に回す。
③前ガードを手前にはずす。

②スピナを右に回してはずす。

③羽根は円筒部分を両手で持ち、モーター軸を親指で押さえながらはずす。(高温注意)

④後ガードをはずして清掃する場合は、ガード止めナットを左に回してはずす。

- 台所用中性洗剤を溶かしたためるま湯 (40℃以下) に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でからぶきする。
- モーター部のほこりは掃除機等で取る。
- ※ 可動部 (モーター、首振り機構部など) への注油の必要はありません。

お願い

- 台所用中性洗剤を使用量の目安まで薄めて使用してください (洗剤は原液のまま使用しないでください)。
- 台所用中性洗剤で清掃した後は、中性洗剤が残らないようふきとってください
- お手入れに下記の溶剤や洗剤、清掃用具を使用しないでください。製品表面に傷つきや変色、割れが発生する原因になります。シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤、ガソリン、灯油、カビ取り洗剤、柑橘系などの植物系洗剤、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんの薬品、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など (異常音の発生、変質、変色、塗装はがれや故障の原因)
- 危険防止のため、羽根に貼り付けてある「羽根マーク」は取らないでください。
- スプレー (掃除用、殺虫用、整髪用など) をかけないでください。(破損・変質の原因)
- お手入れの際、羽根・ガード等に強い衝撃を与えないでください。(破損する原因)
- 羽根に水分が付着した状態でモーター軸に取付けしないでください。(モーター軸に錆が発生し、羽根がはずせなくなる原因)

〈保管のしかた〉

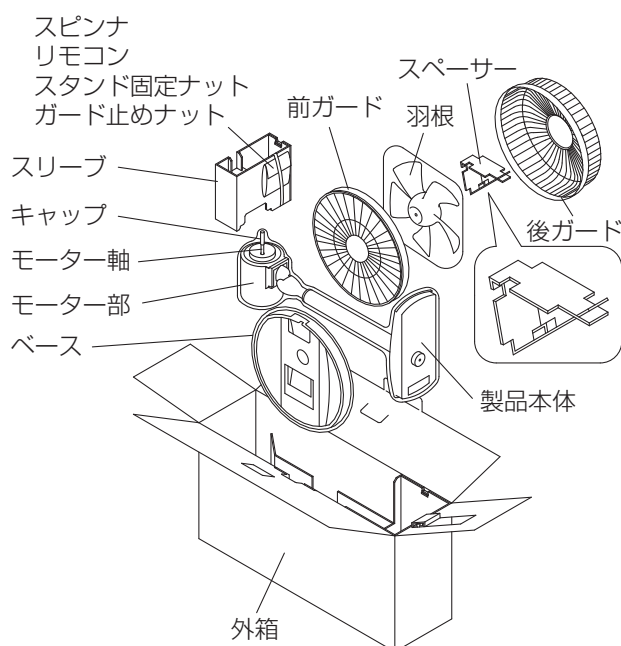
お願い

- 製品組立て状態での輸送は行わないでください。
輸送する際は箱に収納してください。
(製品・部品が破損する原因)

収納のしかた

1. 製品を分解するまえに前ガードを正面に向ける。
- 正面に向かない場合は、首振り運転させて向けてください。
2. 3ページ「各部のなまえと組立てかた」の逆の手順で製品を分解する。
3. モーター軸にキャップをかぶせ、製品本体をポリ袋（大）に入れ、外箱に収納する。
- モーター軸が図のように上に向くように収納してください。
4. ベースをポリ袋（中）に入れ、図の方向にして収納する。
5. 羽根をポリ袋（中）に入れ、スペーサーと合わせて後ガードの中に入れる。
6. 前ガードを後ガードにはめ、ポリ袋（中）に入れて図の方向にして収納する。
7. スピナ、リモコン、スタンド固定ナット、ガード止めナットをポリ袋（小）に入れ収納する。
8. スリーブをモーター部の上にかぶせる。

※湿気の少ないところに保管する



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

● 本体への表示内容

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

(設計上の標準使用期間とは)

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件(右表による)に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

(経年劣化とは)

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】12年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■ 標準使用条件 (JIS C 9921-1による)

環境条件	電圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hzおよび60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	JIS Z 8703の試験状態を参考
	設置条件	標準設置	取扱説明書による
負荷条件		定格負荷(風速)	仕様(P.10)による
想定時間等	1日あたりの使用時間	8(h/日)	
	1日使用回数	5(回/日)	
	1年間の使用日数	110(日/年)	
	スイッチ操作回数	550(回/年)	
	首振り運転の割合	100(%)	

「故障かな?」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。

(3ページ「各部のなまえと組立てかた」、4～7ページ「使いかた」、8・9ページ「お手入れと保管のしかた」参照)
点検処置をしても直らない場合、または下記以外の現象が生じた場合は使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店に点検・修理を依頼してください。費用についてはお買上げの販売店と相談してください。

こんなとき	原因	点検・処置	参照ページ
運転しない	電源プラグが抜けていませんか	電源プラグをコンセントに確実に差し込む	4
リモコンで操作できない	電池が古くなっていませんか	新しい電池に入れ替える	4, 5
	⊕ ⊖ が逆になっていませんか	電池の向きを正しく入れる	
	距離が遠すぎませんか	受信範囲内で操作する	
	受信部が汚れていませんか	汚れを取り除く	
・運転中に異常音や振動がある ・羽根が回らない	羽根にガード、ガード止めナットが当たっていませんか	ガード止めナットを緩みのないように正しく確実に締め付ける	3
	後ガードの向きは正しく取付けられていますか	後ガードを正しい方向に取付ける	
	スピナ、ガード止めナットが確実に締め付けてありますか	緩みのないように正しく確実に締め付ける	
モーター部分が異常に熱い	ほこりがたまっていますか	ほこりを取り除く	8
操作部・スタンドの一部が暖かい	電子回路の消費電力によるもので故障ではありません		4
羽根がときどき止まる	リズム風ではありませんか	リズム風は運転と停止を繰り返しているため、ときおり羽根が止まることがありますが、故障ではありません	5
切タイマー運転で風量が変わる	おやすみタイマー設定ではありませんか	おやすみタイマー設定では時間経過とともに風量が弱くなります	5
運転が自動的に止まる	8時間オートオフ機能によるものではありませんか	切り忘れ防止のため、運転開始後ボタン操作がない状態で8時間を経過すると自動的に停止します	5
	入タイマーによる運転ではありませんか	入タイマーによる運転では2時間を経過すると自動的に停止します	6
突然動き始めた	入タイマーによる運転ではありませんか	入タイマーによる運転では設定時間を経過すると自動で運転を開始します	6
入タイマー運転で風量が変わられない	入タイマー運転による風量は「微風」のみです 他の風量は選択できません		6
首振りが左または右に偏る	首振り中心の調節によるものではありませんか	首振り中心の調節を行う	7

商品名における「低騒音」の表示について

「低騒音」とは、騒音(運転音)が35dB以上～45dB未満である家庭用電気製品をいいます。
一般的な目安として図書館の館内は40dB程度とされています。

仕様

(強運転の場合)

型番	電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	最大風速(m/min)	風量(m ³ /min)	騒音値(dB)	首振り角度(度)	質量(kg)	コードの長さ(m)
R30M-HRB-W	100	50	27	228	25	39	85	4.5	1.9
		60	29	220	24	38			

※運転停止状態で電源プラグがコンセントに差し込まれているときの消費電力は約0.5Wです。(電子回路が操作を受付けるために必要な電力です)

保証とアフターサービス

■保証書(裏表紙)

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書は内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間
お買上げ日から1年間です

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この扇風機の補修用性能部品を製造打ち切り後8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- 取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店へお申しつけください。お買上げの販売店にご依頼できない場合は、各窓口へお問い合わせください。

■修理を依頼される時は(持込修理)

- 「故障かな?と思ったら」(10ページ)にしたがってお調べください。
- なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定にしたがって、修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご提示ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

●修理料金は

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

- 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…お客様のご要望により、製品のある場所へ技術員を派遣する費用(出張料)や有料駐車場の費用(駐車料)を別途いただく場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品名 扇風機
2. 形名 R30M-HRB-W
3. お買上げ日 年 月 日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)
5. ご住所 (付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル



0120-56-8634 (無料)

パソコン・スマートフォン



www.melsc.co.jp

2次元コードでも簡単にアクセスできます。



携帯電話・PHSの場合



TEL 0570-01-8634 (有料)



FAX 0570-03-8634 (有料)

商品についての全般的なご相談

0120-14-6404

株式会社 良品計画 お客様相談室
〒170-8424 東京都豊島区東池袋 4-26-3

- 所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

- 電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようおかけください。

- お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについてお客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ② 法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

保証書

[持込修理]

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

品名	扇風機・リモコン付(低騒音ファン)	型番	R30M-HRB-W
お買上げ日	年 月 日	保証期間(お買上げ日より)	本体1年間
お客様		保証書貼付用レシート貼付欄	
お名前	様	保証書貼付用レシートが未貼付けの場合は無効です。 ※ネットストアご購入の場合、保証書貼付用レシートの同梱はございません。 お買上げ日は、ネットストアマイページ「注文履歴」にてご確認をお願い申し上げます。	
ご住所	〒		
電話番号			

保証書貼付用レシートが未貼付けの場合は、無効となりますので必ず確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理を承ります。商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。なお、持込修理の対象品を直接送付した場合の送料等はお客様の負担になります。

1. 保証期間内でも次のような場合には、有料となります。

- イ. 使用上の誤り、または不当な修理・改造による故障または損傷
- ロ. お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷
- ハ. 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷
- ニ. 業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用した場合の故障または損傷
- ホ. 本書の提示がない場合
- ヘ. 本書にお買上げ年月日、販売店名の記入のない場合、あるいは、字句を書き替えられた場合

2. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

3. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように保管してください。

4. ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げ販売店に修理をご依頼できない場合には、11ページに記載の窓口へご相談ください。

5. ご不明の場合はお買上げの販売店または、11ページに記載の窓口へご相談ください。

修理実施日	修理内容	サービス員氏名

◎この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または、11ページに記載の窓口へご相談ください。

◎保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間につきましては11ページをご覧ください。

株式会社 良品計画

〒170-8424 東京都豊島区東池袋 4-26-3
お客様相談室 でんわ ☎ 0120-14-6404

製造管理元

株式会社 三菱電機ライフネットワーク

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア西館7階
電話 044-280-8269

愛情点検

☆長年ご使用の扇風機の点検を！



ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅いまたは不規則。
- こげ臭いにおいがする。
- モーター部が異常に熱い。



使用
中止

故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。